



# 予防医学的視点からの創造的な研究テーマを募集

— 第6回公募 5月1日より開始 —

株式会社 山田養蜂場（岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田 英生）は、予防医学的研究の発展を目的とした2013年度「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」助成対象研究テーマの募集を5月1日より開始します。本年度は、ミツバチ製品だけでなく、有用性が期待されているサプリメント素材に関する研究も対象とし、募集します。募集内容は下記の通りです。詳細は添付の募集要項をご覧ください。

## 1. プログラム

### 募集内容

#### 1) 新規応募研究

テーマ：①ミツバチ製品に関する予防医学的研究

- A. 脳・神経・精神（認知症・うつなど）
- B. 循環器・消化器・代謝（メタボリックシンドローム・腸疾患など）
- C. 免疫（がん・アレルギー・感染症・腸管免疫など）
- D. 耳鼻咽喉・眼・口腔
- E. アンチエイジング（皮膚・筋肉・骨・長寿など）

②環境保護に関する研究（ミツバチ・復興支援に関する研究を含む）

応募資格：これまでに本研究助成の採択歴がない研究者、および養蜂家。年齢制限なし。

助成金額：1テーマにつき50～200万円

助成期間：1年間（2013年10月1日～2014年9月30日）

#### 2) 継続推進研究

テーマ：過去に本基金にて実施したテーマの発展的研究。分野の指定はありません。

応募資格：これまでに本研究助成の採択歴がある研究者、およびその共同研究者。年齢制限なし。

助成金額：1テーマにつき200～1,000万円

助成期間：1～3年間（2013年10月1日開始）

※1）、2）共に、採択された場合には、研究用の試料（ミツバチ製品およびサプリメント素材）を供与いたします。提供可能な試料は下記サイトをご確認ください。

## 2. 応募方法

みつばち健康科学研究所ホームページ (<http://www.bee-lab.jp/>) 内

「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」サイト (<http://grant.bee-lab.jp/>) の応募フォームからの応募に限ります。

## 3. 募集期間

2013年5月1日（水）～ 5月31日（金）（17:00 締切）

## 4. 「みつばち研究助成基金」に対するお問い合わせ先

山田養蜂場 みつばち研究助成基金 運営事務局 E-mail: [research-grant@yamada-bee.com](mailto:research-grant@yamada-bee.com)

TEL: 086-231-8055 / FAX: 086-225-9734 (月～金 9:00～18:00、土日祝除く)

山田養蜂場の研究開発は、創業者である現会長の山田政雄が、娘の健康を願って始めたローヤルゼリーの研究を原点としています。以来、長年にわたり研究を続け、2006年5月には、みつばち健康科学研究所を設立。予防医学の観点からミツバチ研究および天然素材の有効性を追求する研究活動を続けています。

「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」は、2008年、創業60周年を機に設立され、これまで『プロポリス摂取によるインスリン抵抗性改善を介した糖尿病および合併症の予防』などの145の研究テーマを助成してきました。2013年度も、国内外から広く研究テーマを募り、グローバルな活動を目指しています。

<本件の「記事掲載」に関するお問い合わせ先>

山田養蜂場 みつばち研究助成基金運営事務局 問田（といた）、片山（株式会社天満屋アドセンター事業部内）

〒700-0901 岡山県岡山市北区本町6-30 第一セントラルビル2号館7F

TEL: 086-231-8055 / FAX: 086-225-9734 (月～金 9:00～18:00、土日祝除く)

mail: [research-grant@yamada-bee.com](mailto:research-grant@yamada-bee.com)